平成２９年第８回大仙市教育委員会定例会議事録

平成２９年第８回大仙市教育委員会定例会を平成２９年８月２８日（月）午後４時から大曲図書館において開催した。

出席者

教育長　吉　川　正　一
委　員　風　登　森　一
　　鈴　木　直　樹
　　工　藤　浩　一
　　中　島　　康
　　髙　見　文　子

説明員

教育指導部長	伊　藤　雅　己
生涯学習部長	安　達　成　年
教育総務課長	判　田　　基
教育指導課長	高　野　一　志
教育研究所長	佐　藤　厚　子
生涯学習課長	佐　藤　正　道
文化財保護課長	加　藤　　実
スポーツ振興課長	伊　藤　優　俊
学校給食総合センター所長	杉　山　光　行
総合図書館長	冨　樫　武　彦
総合市民会館長	今　井　　聰
花館公民館長	寺　村　彰　浩
神岡中央公民館長	黒　川　　博
西仙北中央公民館長	小山田　幸　哉
中仙公民館長	榊　田　成　悦
協和公民館長	今　　辻　子
南外公民館長	佐　藤　政　利
仙北公民館長	髙　橋　明　子
太田公民館長	藤　澤　寿　史

書記

教育総務課参事　　田　口　広　龍

付議案件

議案第40号　平成２９年度大仙市一般会計補正予算（第４号）案に関する臨時代理について

議案第41号　平成２９年度大仙市一般会計補正予算（第５号）案に関する臨時代理について

議案第42号　教育に関する事務の点検・評価報告書案について

議案第43号　教育アドバイザーの任命について

吉川教育長

委員の皆様、お忙しい中、御出席いただきまして誠にありがとうございます。

本日は、全員御出席です。書記に田口参事を指名いたします。

ただいまから、平成２９年第８回大仙市教育委員会定例会を開催いたします。

前回定例会の議事録は、ただいま、委員の皆様からの署名をもって、承認していただきました。

教育長報告の前に、7月２２日から２３日にかけての集中豪雨による被災状況について、簡単に報告させていただきます。幸い人的被害はございませんでしたが、教育施設に若干の被害がございました。まず、学校施設では協和中学校の野球場脇の法面が一部崩落しております。また、神岡地域では雄物川の氾濫により中川原グラウンドの土砂が流失し、グラウンドがでこぼこ状態になっております。このほか、神岡野球場や中川原グラウンドの電気設備等に小規模な修繕が発生しております。児童生徒についてですが、一部の児童生徒の学用品が流されたりした被害がありますが、国等からの補助により対応しております。詳細につきましては、この後、付議案件の予算審議のところで報告させていただきます。

次に、８月２４日から２５日にかけての集中豪雨による被災状況ですが、学校施設では四ツ屋小学校のグラウンド及びプールの基礎部分の土砂が流失しております。ほかの学校においても、小規模な被害があるようですが、現在、調査中であります。

また、生涯学習施設、社会体育施設ですが、７月同様、神岡地域の中川原グラウンドが再度、冠水しておりますが、更なる土砂の流失は少なかったようです。その他の施設については、被害があったという報告はございません。いずれ、この後しっかり状況を把握し、できる限り早く復旧するよう対応してまいります。

８月２５日の児童生徒の登校の状況ですが、避難所に避難したり、道路の冠水によりスクールバスや路線バスが通れなかった場所があり、自宅待機した児童生徒が数名ございました。

なお、７月の水害に対しまして、毎年視察に訪れている和歌山県の教員や宮古市の崎山中学校の生徒会からの義援金をいただいており、他にも視察された全国の教育委員会からもお見舞いの言葉をいただいております。

それでは、教育長報告に入らせていただきます。１ページを御覧ください。

最初に特色ある教育活動ですが、今年も８月３日と４日に市内１８名の中学生が「コロンブスの卵わくわくサイエンス事業」に参加し、産業技術総合研究所、日本未来館、理化学研究所、東京大学本郷キャンパスを訪問し、様々な最先端科学等に触れてきております。また、８月２１日に実施された中学生サミットでは、地域活性化プロジェクトやふるさと博士育成事業の取組発表や生徒会によるヘルメット着用推進に関わる協議が行われ、自分の命は自分で守るという意識が強くなったように感じられました。

スポーツ関係では、スポーツ少年団や中学生が全国大会や東北大会へ出場しました。どのチームもよく頑張ってくれました。特に、女子バスケットボールの大曲中学校が東北大会で準優勝となり、女子柔道部とともに全国大会に出場しました。

研修関係では、８月１日の教職員研究集会の全体会において、外国人や県外の方から見た大仙の良さや各学校における地域の教育力について紹介されました。今後、幼稚園、保育所等や高校生の参加も視野に、子供たちの力が少しでも地域に元気を与えられるよう大

仙教育メソッドの更なる充実を進めてまいりたいと思います。
　次に、社会教育関係では、今年も８月１５日に５９２名の参加を得て成人式が行われました。今年はアトラクションとして、ＰＴＡ役員でもある「鏡元もとじさんによるミニコンサート」が開かれ、成人式を盛り上げていただきました。
　その他、今年も各地区の夏祭り等には多くの小中学生が参加し、祭りを盛り上げてくれました。今後も、少しでも地域を元気づける子供たちとして、多くの参加を働きかけたいと思います。
　なお、男鹿和雄展には子供たちの参加が今少しでございましたが、期間中約２，１００名の入場者がございました。
　社会体育関係では、今年もスポーツ等の合宿が数多く行われ、１０団体が本市で合宿を行っております。特に、有名な日本体育大学の集団行動の合宿が現在行われており、一般観覧もできますので、多くの市民に見てもらいたいと思います。
　児童生徒の安全・安心面では、特に大きな事故等はございませんでした。
　以上で私からの報告を終わります。
　それでは、次に各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきます。まず、教育総務課長、お願いします。

教育総務課長
　３ページになります。教育総務課は、４項目掲載しております。いずれも、定例的な会議となっております。以上です。

吉川教育長
　次に、教育指導課長、お願いします。

教育指導課長
　教育指導課は、７項目掲載しております。韓国唐津市と大仙市の青少年交流事業におきましては、観光交流課とも協力しながら、大曲中学校でお茶体験をしております。以上であります。

吉川教育長
　次に、生涯学習課長、お願いします。

生涯学習課長
　生涯学習課は、７項目記載しております。「第二楽章　男鹿和雄展」についてですが、８月２０日に閉幕しております。最終日は男鹿和雄さんがサイン会を行いまして、５５人の来場者で、盛大に終了しております。以上です。

吉川教育長
　次に、文化財保護課長、お願いします。

文化財保護課長
　文化財保護課は、８項目掲載しております。このうち、「角間川北島家土地建物売買交渉」についてであります。春以来、角間川の北島家様と数回の用地交渉の結果、先週の８月２４日に建物につきましては御寄附をいただき、土地につきましては売買契約書を取り交わすことができました。今後は所有権移転の事務手続を経るのみとなりまして、既に公有化しております本郷家、荒川家と合わせまして角間川御三家の公有化事業のめどが立ちましたことを報告いたします。以上です。

吉川教育長
　次に、スポーツ振興課長、お願いします。

スポーツ振興課長
　スポーツ振興課は、４項目掲載しております。首都圏大学等夏季合宿についてです。４ページを御覧ください。スポーツ合宿、夏季合宿が御覧のように盛んに行われております。昨日から日本体育大学の集団行動が入りまして、大曲体育館で練習を行っております。期間中、観覧自由となっておりますので、是非、足を運んでいただきたいと思います。以上です。

吉川教育長
　次に、学校給食総合センター所長、お願いします。

学校給食総合センター所長
　学校給食総合センターでは、１０項目掲載しております。ふるさと給食献立コンテスト募集についてです。大曲・南外地域の小学５年生を対象に、新しい学校給食の献立を募集しております。最も良い作品については、今後の実際の給食献立に採用することとしております。以上です。

吉川教育長
　次に、総合図書館長、お願いします。

総合図書館長
　総合図書館からは、７項目掲載しております。「市民サロン・展示『平和図書コーナー』」でございますけれども、先ほど来、お話が出ております男鹿和雄展で展示されました男鹿和雄さんの絵１点と、それから吉永小百合さんからいただきました花を図書館でも引き続き、展示させていただいております。お帰りの際は御覧いただきますようお願いいたします。以上です。

吉川教育長
　次に、総合市民会館長、お願いします。

総合市民会館長
　総合市民会館は、２項目記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、花館公民館長、お願いいたします。

花館公民館長
　花館公民館は、７項目記載のとおりでございます。

吉川教育長
　次に、神岡中央公民館長、お願いします。

神岡中央公民館長
　神岡中央公民館も７項目記載のとおりでございます。以上です

吉川教育長
　次に、西仙北中央公民館長、お願いします。

西仙北中央公民館長
　西仙北中央公民館は、１０項目掲載しております。この中から「第４回亀田街道・雄清水まつり」についてです。これは、元々の「亀田街道まつり」と「雄清水・雌清水まつり」を合体したもので、今回で４回目となるものです。今年は西仙北小学校、西仙北中学校からの御協力を得まして、昨年より６０人程多い１８０人の参加がございました。終日、賑わったということでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、中仙公民館長、お願いします。

中仙公民館長
　中仙公民館は、１２項目掲載させていただいております。この中から、まず、仙北中学校職場体験についてです。仙北地域在住の生徒さんが舞台の装置や展開を勉強したいという希望がございましたが、たまたま、わらび座の舞台稽古がドンパルでございまして、この期間に合わせて受け入れたところでございます。
　次に、松竹特別公演「妖艶　牡丹燈籠」についてです。昨年より若干少ないチケットの売上状況でございます。昨年は、台風の影響で当日まで開演が危ぶまれたわけですが、今年は問題なく開演できると思っております。以上でございます。

吉川教育長
　次に、協和公民館長、お願いします。

協和公民館長
　協和公民館では、５項目掲載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　次に、南外公民館長、お願いします。

南外公民館長
　南外公民館は８項目ですが、このうち、「大曲仙北中学校田沢湖駅伝競争大会『佐々木悟杯』寄贈セレモニー」についてです。ちょうど昨年の今頃、リオオリンピックが開催されておりました。南外出身の佐々木悟選手も男子マラソンで大変な活躍を見せたわけですが、市民の皆様をはじめ、たくさんの方々から激励金や様々な形で御支援をいただきました。「佐々木悟選手を応援する会」というのを立ち上げて、いろいろなイベントを企画いたしました。その中で、何か後々まで記憶に残るようなことはないものかという話題が出ました。その中で、佐々木選手が長距離を走るきっかけとなった田沢湖駅伝に佐々木悟杯を創設してもらえないものかと大曲仙北の中体連に相談したところ、快諾を得ることができました。ということで、ちょうど明日、大会があるわけですが、開会式の中で寄贈セレモニーを行ってもらえることになりました。残念ながら、佐々木選手は来ることができませんけれども、父親がセレモニーに行ってくださることになっております。男女それぞれの優勝校に寄贈することになっております。非常に立派なトロフィーで、佐々木選手も昨年オリンピック後に帰省した際に現物を見ております。そのときに、彼は国際レースの経験も豊富ですが、それらの大会でも見たことのないような素晴らしいものだとおっしゃっていました。中学生から是非、佐々木悟杯を目指して頑張っていただきたいものだと思っております。以上です。

吉川教育長
　次に、仙北公民館長、お願いします。

仙北公民館長
　仙北公民館は、１０項目記載しております。記載のとおりでございます。以上です。

吉川教育長
　最後に、太田公民館長、お願いします。

太田公民館長
　太田公民館では、１０項目掲載しております。その中で「第２５回秋田太田南部忠平杯グラウンド・ゴルフ大会」についてです。８月１９日、２０日の二日間、盛大に行われました。お陰様で２５回となり、参加者は青森県から鳥取県まで４２１人に上りました。また、「太田花だんフェア」が８月２６日土曜日から始まりました。２６日、２７日はお花見用のバスを出しまして太田地域の花壇を見て回っております。大変好評でありまして、多くの人出がありました。昨日２７日は太田中学校と太田の小学生の太田ジュニアマーチ

ングの演奏会があり、大いに賑わいました。今の時期、太田は色とりどりの花で作られた花壇で素晴らしい田園風景となっております。9月3日まで開催しておりますので、是非、太田地域に来て見ていただきたいと思います。以上です。

吉川教育長
　以上、各課・所・館から事務事業・行事報告をしていただきました。ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございましたら、お願いいたします。

鈴木委員
　この間、中学生サミットを拝見しました。とても立派で、今の中学生は物おじしないで発言できるというのは、教育委員会の教育方針というのがうまく生きてきているのかなという感じがしました。社会に出て生きていく力というのを養うということが、あの年齢にうまく浸透して物おじしない態度とか、堂々とした発言とか生きてきたのかなと感じた次第です。とても皆様のお仕事の成果が発揮されたのかなと思いました。ただ反面、ちょっと出来過ぎてて、セッティングが素晴らしくて、子供同士の話し合いというか議論する場面を見たかったなと思いました。ヘルメットの着用についても、課題が先に書いてあって、それについて話し合うというスタイルでしたが、小学生も入っていましたので、そういうことなのかなとも思いましたが、激論を交わすといったところを見たかったなという感じがしました。
　それから、ふるさと給食献立コンテストについてお聞きしたいんですが、大曲・南外地域に限定されているというのは、何か事情があるんでしょうか。

学校給食総合センター所長
　ほかの地域でも行っています。例えば、仙北でも仙北中学校の生徒の作品を実際の献立に取り入れたことがあります。大曲・南外は今回7回目となりますが、実はほかの地域でも行っております。

鈴木委員
　はい、分かりました。

吉川教育長
　この後、大仙市全体の統合した形でのといったようなことは、考えていますか。

学校給食総合センター所長
　検討したいとは思いますが、給食センターの規模によっては、どうしてもできないといったところもあります。

吉川教育長
　それから、中学生サミットについてですが、鈴木委員がおっしゃられたとおり、ちょっと出来過ぎた感もございます。ただ、意外と小学生が自分の言葉で質問したり、感想を述

べたりしていましたが、あれは立派だったなと思いました。いずれ、こっちサイドの問題意識も若干あって、あのような形にせざるを得ない状況もありました。この後、子供たちが日頃、学校生活で感じていること、あるいは発言させてほしいと思うことを取り上げて、答えを必ずしも求めないということで議論し合うといった場をセッティングする工夫を考えていきたいと思います。

ほかにございませんか。

工藤委員

「コロンブスの卵わくわくサイエンス事業」についてお聞きします。今回の参加者数は１８人ということですが、各学校からバランス良く参加されているものでしょうか。

教育指導課長

各学校から推薦していただいて、教育委員会でバランスを取って決定しております。

吉川教育長

ただ、この後、我々も検討していかなければいけないなと思っています。昨年までは本市に関係のある千葉大学の先生がいらして大変助かったんですが、今年は、大仙市の子供だからこそ行けるといったこともなく、いつでも誰でも見られるような見学場所が多くなってきております。逆に、ふるさとの良さという面から見て、市内にも素晴らしい企業がございます。農業にしても、製造業にしても世界トップレベルのものがございます。こうしたものも視野に入れながら、少し身近なところも考えていこうかなと思っているところです。

ほかにございませんか。

風登委員

先ほど、中仙公民館長から仙北中の生徒の職場体験のお話がありましたけれども、ほかに旧市町村の地域を越えた事例といったものがあるものでしょうか。

中仙公民館長

私どもの方では、今回が初めての事例です。たまたま、舞台稽古というタイミングが合ったということと、生徒の目的意識がはっきりしていましたので、受け入れたところです。

風登委員

中仙地域以外にそういった事例があるかどうかお聞きしたいんですが。

文化財保護課長

私からよろしいですか。昨日、花火期間に合わせまして、旧池田氏庭園の一般公開を行ったわけですけれども、大曲小学校の５年生が親子で清掃ボランティアをやりたいということで、事前に申込みがありました。午前中、大変暑い中でしたけれども、やっていただきました。ちょうど、結婚式の前撮りもありまして、そういったものも見て大変喜んでお

帰りになりました。秋に、また参加したいと言ってくれました。以上です。

吉川教育長
　いずれ、まだ旧市町村の中の行事や職場体験が多いわけで、こうした例をもうちょっと発信していきたいと思います。少しでも多くの子供たちが、大仙市全体の良さを理解するように努めていきたいと思っております。
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　それでは、これで教育長報告を終わらせていただきます。
　次に、付議案件に入ります。
　はじめに、議案第４０号「平成２９年度大仙市一般会計補正予算（第４号）案に関する臨時代理について」を議題といたします。スポーツ振興課長、報告をお願いいたします。

スポーツ振興課長
　それでは、議案第４０号「平成２９年度大仙市一般会計補正予算（第４号）案に関する臨時代理について」御報告申し上げます。資料は９ページから１２ページまでになります。
　本案は、一般会計補正予算を市長が専決処分するに当たり、教育委員会の意見を求められましたが、教育委員会を招集する時間的余裕がなかったため、大仙市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第３条第１項の規定により、教育長が臨時代理として同意したため、同条第２項の規定により、これを報告し承認を求めるものであります。
　資料の１１ページを御覧願います。
　臨時代理として事務処理した内容ですが、災害復旧費　文教施設災害復旧費に82万4,000円の補正をお願いしたものでございます。
　次のページの事業説明書を御覧願います。
　１の目的ですが、７月２２日から２３日にかけて発生した豪雨災害により、被害を受けた体育施設の復旧を目的とするものであります。
　３の問題と課題ですが、今般の豪雨で被災した施設のうち、特に被害の大きかった神岡地域の中川原グラウンドと神岡野球場については、水道施設や電気設備などの復旧が急務ですが、トイレ機器や電気配線・器具などは設備が復旧した後に通水や通電により状況を確認することとなるため、更に経費が膨らむことが考えられます。
　４の概要ですが、被災した中川原運動公園及び神岡野球場の復旧に要する経費を示しております。
　はじめに、中川原グラウンドにつきましては、水道の井戸ポンプと、それに伴う電気設備が冠水したため、ポンプ交換及び設備修繕に要する経費が14万5,000円となっております。
　次に、神岡野球場の床上浸水に伴い、球場内電気コンセント類の交換に5万9,000円、管理人室及び審判室の畳が使用不可能となったため、床をフローリングに改修する経費が12

万3,000円となっております。
　次に、委託料の中川原運動公園災害復旧測量業務ですが、中川原グラウンド野球場の土が流水によって流され、サッカー場のフェンスも流水の影響で破損し、更には公衆トイレについても冠水したことにより使用できない状況であるため、それらを復旧するための測量設計業務に49万7,000円を計上しております。なお、グラウンド・ゴルフ場については既に利用を開始しておりましたが、先週の大雨により再び冠水したことから、現在は来週９月４日月曜日から利用が再開できるよう公衆トイレの代用として仮設トイレの設置も併せて準備を進めております。
　以上を合わせまして、総額82万4,000円の補正をお願いしたものであります。
　財源につきましては、市債が80万円、一般財源が2万4,000円となっております。
　以上、御報告いたしましたが、御審議の上、御承認賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

吉川教育長
　ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　皆様、よろしいでしょうか。本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員　（異議なし）

吉川教育長
　それでは、異議なしと認め、本案は報告どおり承認することとします。
　次に、議案第４１号「平成２９年度大仙市一般会計補正予算（第５号）案に関する臨時代理について」を議題といたします。教育総務課と生涯学習課の所管になりますが、教育総務課長、生涯学習課長の順に報告をお願いいたします。

教育総務課長
　それでは、議案第４１号「平成２９年度大仙市一般会計補正予算（第５号）案に関する臨時代理について」報告いたします。資料は、１３ページから１７ページまでとなります。
　本案は、この補正予算案を市長が議会に提案するに当たり、教育委員会の意見を求められましたが、教育委員会を招集する時間的余裕がなかったことから、大仙市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第３条第１項の規定により、教育長が臨時代理として同意したため、同条第２項の規定によりこれを報告し、承認を求めるものであります。
　資料の１５ページを御覧ください。はじめに、今回の一般会計補正予算案の概要について、御説明申し上げます。１０款教育費の関係項目に1,506万7,000円を補正し、補正後の関係項目の合計額を31億1,011万8,000円とするものであります。
　はじめに、１項教育総務費ですが、市民からの寄附金250万円を教育文化基金に積み立

てるものです。次に、５項社会教育費ですが、西仙北中央公民館改築事業に関する予算として1,256万7,000円を計上しております。

各事業につきましては、課ごとに事業説明書で説明させていただきます。

はじめに、教育総務課所管分についてです。１６ページの事業説明書の一番下の欄、４のアクトの欄を御覧ください。

今年５月３１日に大曲地域の小原将司郎氏から「こころのプロジェクト『夢の教室』」に役立ててほしいと100万円いただいたものです。また、８月３日に市内の匿名希望の一市民から教育文化に関する事業に役立ててほしいと150万円の寄附をいただきました。これらの寄附金を、寄附者の意向を踏まえ、今後の教育に関する事業に活用するため、基金に積み立てるものであります。

以上で、教育総務課所管分について終わります。

生涯学習課長

続きまして、生涯学習課所管分について御報告いたします。

１７ページの事業説明書の「１．Planの欄」を御覧ください。

西仙北中央公民館は、昭和５３年度に建築、５４年度から開設となっており、３８年が経過しております。平成１９年には事務所棟部分、平成２８年度には講堂部分の耐震診断を実施し、その結果、耐震補強対策が必要と判断されたため、大仙市公共施設等総合管理計画はもちろん、時代のニーズに対応しうる施設の改築等の検討をしてまいりました。

次に「２．Doの欄」を御覧ください。西仙北中央公民館は地域住民の生涯学習施設として多方面から利用されており、施設利用者からのニーズや要望も踏まえながら、公民館改築検討委員会や地域住民説明会での要望を受け、それらを基にたたき台となる基本構想を作成いたしました。

次に、「３．のCheck」欄の問題と課題であります。現施設は、災害時の避難所にもなっております。建物や設備の経年劣化が著しく、新基準の耐震構造を満たしていないため、早期の対応が急務とされております。また、地域のニーズに沿った生涯学習の拠点として当公民館を存続していく必要があります。

次の「４．Act」を御覧願います。西仙北地域の社会教育・生涯学習の安全安心な活動拠点施設として２０年、３０年を見据えた改築に取り組むということで、平成２９年６月２０日に開催した住民説明会で合意されたため、今回９月補正に改築工事基本設計業務委託、公民館解体工事実施設計委託及び敷地測量業務委託として計1,256万7,000円を計上するものであります。建築予定地は、現在の場所といたしました。

今後の計画としましては、平成３０年度に解体工事及び実施設計業務、平成３１年度に改築工事を実施する予定です。

以上、御報告いたしましたが、よろしく御審議の上、御承認賜わりますようお願いいたします。

吉川教育長

ただいまの報告につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

風登委員
　教育文化基金についてお尋ねしたいんですが、例えば、小原氏は「夢の教室」に役立ててほしいということで100万円ということですが、こういう寄附者の意向は100パーセント反映されるものでしょうか。実際のところ、どうでしょうか。

教育総務課長
　もちろん、これまで寄附者の意向に沿った形で使わせていただいております。

風登委員
　基金の額は、どれくらいの額になりますか。

教育総務課長
　今回の250万円を加えますと、1,321万円余りとなります。ただ、これらの財源が全て寄附金というわけではありません。

風登委員
　はい、分かりました。

吉川教育長
　ほかに、ございませんか。

工藤委員
　耐震基準を満たしていない公民館は、西仙北中央公民館だけでしょうか。ほかにはないものでしょうか。

生涯学習部長
　昭和５６年以前と以後で基準が分かれますが、昭和５６年以前に建てられた公民館はほかにもございます。例えば、清水分館は昭和４９年建築ですが、これも改築を予定しております。いくらあるかということについては、ただいま資料を持ち合わせておりませんので、後ほど資料をお届けしたいと思います。

吉川教育長
　後で、委員の皆様に資料をお配りください。ほかに、ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　皆様、よろしいでしょうか。本案は報告どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員　（異議なし）

吉川教育長
　それでは、異議なしと認め、本案は報告どおり承認することとします。
　次に、議案第４２号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」を議題といたします。教育総務課長、説明をお願いいたします。

教育総務課長
　それでは、資料の１８ページを御覧ください。議案第４２号「教育に関する事務の点検・評価報告書案について」であります。この報告書案につきましては、別冊で皆様にお配りしておりますので、それを御覧いただきたいと思います。
　別冊の１ページを御覧ください。この報告書は、下の参考欄にありますとおり地方教育行政の組織及び運営に関する法律第２６条の規定により、教育委員会の事務の管理及び執行の状況の点検・評価を行い、その結果を報告書として取りまとめ、議会に提出するとともに、公表することを義務付けられているものであります。
　次に、２の点検・評価の実施方法であります。点検・評価の対象とした事務は、平成２８年度に実施した事務のほか、大仙市総合計画、新しい時代の学校教育だいせんビジョン、大仙市生涯学習推進計画又は大仙市スポーツ推進計画に基づく同年度に実施した事業のうち、全ての事業を評価対象とすることは時間的に困難であるため、任意で選定した１５事業を対象といたしました。事業の選定に当たりましては、原則、前年、前々年で選定した事業とは別のものを選定しております。
　次に点検・評価の方法につきましては、選定した１５事業ごとに各所属長が「事務事業の点検・評価表」を作成して自己評価を行うとともに、外部評価委員による外部評価をいただいております。外部評価委員には、秋田大学教育文化学部教授　佐藤修司氏、社会教育委員　鈴木三郎氏、前の大曲小学校長でペアーレ大仙センター長の毛利博信氏の３氏に、昨年に引き続いてお願いいたしました。
　２ページを御覧ください。教育委員会の会議の開催状況及び審議の件名を２ページと３ページに記載しております。会議の開催回数は、毎月の定例会のほか臨時会を１回開催し、合計１３回開催いたしました。このうち１０月の定例会は、仙北ふれあい文化センターにおいて移動教育委員会として実施しております。また、議案件数については、４２件となっております。
　４ページには、教育長と委員の活動状況及び研修状況を掲載しております。全小・中学校の入学式、卒業式への出席や公民館訪問、学校訪問をしていただいております。昨年度の委員研修は、秋田県市町村教育委員会連合会や秋田県都市教育長協議会主催の各種研修会に参加したほか、市独自の研修会といたしまして１０月１７日に仙北地域の高梨神社と旧池田氏庭園払田分家庭園を視察研修しております。また、１１月２１日には、大仙仙北美郷教育委員会連絡会に参加し、仙北市と美郷町の皆様と意見交換や情報交換を行っております。
　５ページから１９ページにかけましては、先ほど申し上げました任意で選定した１５事業の「事務事業の点検・評価表」になります。
　外部評価委員会は、去る６月２７日に開催しております。この会議におきましては、点

検･評価表ごとに事業の目的、事業の実施状況、自己評価、課題等について所属長から外部評価委員に説明した後、外部評価委員の皆様から口頭で御質問や御意見をいただきました。７月２５日に２回目の会議を開き、各委員から評価を伺うとともに、意見交換を行う予定でしたが、７月２２日から２３日にかけての豪雨による災害への対応のため、やむなく中止しております。しかしながら、各委員から文書で各事業の評価と総評をいただいておりましたので、各委員の了承の下、報告書案を作成したところであります。各事業に対する外部評価につきましては、各点検・評価表の一番下の欄に掲載しております。それから、総評を２０ページと２１ページに掲載しております。

以上、御説明申し上げましたが、今年度の「教育に関する事務の点検･評価報告書」として御承認いただきますよう、よろしく御審議の程お願いいたします。以上であります。

吉川教育長

ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

風登委員

市民大学教養講座などは予算がゼロで、各公民館の事業についてもマックスが５０万弱という中、事業の目的が十分達成できているという自己評価があって、皆様の御努力に頭の下がる思いがしました。そういういろいろな事業を行う中で、講師の選定に大変難儀しているという課題がところどころ見受けられました。例えば、市教委としてそういう講師のリストの作成とかしているものでしょうか。もし、無いとすれば、一度作っておけば加除するだけでいいですし、地域を越えて利用できますし、講師の選定が楽になるのでは思うのですが、いかがでしょうか。

生涯学習課長

県の「行動人」という名簿がございますけれども、その中にも大仙市の方が何人か載っております。また、市の生涯学習講座の先生方のリストもございまして、２０１７年度版をネットで配信しております。ただ、風登委員がおっしゃられたような充実した名簿については、作れるようであれば作りたいと思います。

風登委員

県の「行動人」のリストについては承知しているんですが、各学校や生涯学習施設において、そういうリストが活用されているものでしょうか。

生涯学習課長

「行動人」という言葉が浸透していなくて、知らない方もたくさんいらっしゃいます。ちょっと、周知方法が弱いのかなと思っているところです。そこら辺も、今後しっかりやっていきたいと思います。

風登委員

よろしくお願いします。

生涯学習部長
　私からも一言よろしいでしょうか。ただ、需要と供給の関係もございます。必要な部分の講師について確保できなかったりする場合もありますし、分野によっては後継者不足となっているものもございます。市民大学でこういうことを学びたいという要望があっても、その分野の講師が薄かったり、確保できなかったりといったことがあります。仮に、いたとしても時間的に合わなかったりする場合もあります。できるだけ、広く声をかけたりして頑張ってはいるんですが、なかなか難しい面があります。

風登委員
　確かに報告書の中に、これまで講師をしてくださった方がお亡くなりになったりして、ちょっと困っているといった記述がありました。市で行う講座にふさわしいと思われる人のリストがあれば助かるわけですが、難しいんでしょうね。

生涯学習部長
　今後は、例えば公民館の地域を越えて合同で講座を開催するなどの工夫が必要かなと思っております。部内でも調整していきたいと思います。

吉川教育長
　ネットでは、地域人材リストを配信しています。学校もそうなんですが、公民館も旧市町村の意識が強くて講座をやってもその地域単位になります。公民館長さん方の会議をかなり頻繁にするようになって、共同開催できるものはないかといったことを協議しております。講師不足もあるし、それから、参加者が少なくなってきているという事情もございます。この地域に非常にいい講座があるんだけれども、地域外だから行きにくいと思っている方もいらっしゃるかもしれません。いずれ、こうしたことも含めて広範囲で頑張っていこうということであります。
　ほかに、ございませんでしょうか。

工藤委員
　総評のところで、学校教育とほかの分野で選定のバランスが悪いという記述がありますが、これについては、どのように受け止めていますか。

教育総務課長
　これまでは、担当課につき一つはということで選定してきておりますが、指摘を踏まえて見直しをしていきたいと思っております。

吉川教育長
　生涯学習は公民館も入っておりますので、公民館の数だけ事業があります。ただ、来年度きちんと評価しなければいけない事業については、常に評価して経年の状況を見ていただく必要があると思っております。バランスも含めて検討させてください。

吉川教育長
　ほかに、ございませんか。

風登委員
　報告書案については異論が無いんですが、総合教育会議は平成２８年度、諸般の事情で開催されませんでした。平成２９年度はどのように考えているのかということと、報告にある事業だけでなくいろいろな事業をやられていると思いますが、報告書にある事業では順調だったという評価がほとんどです。逆にうまくいかなかった事業とか、あるものでしょうか。あれば、教えていただけますか。

吉川教育長
　総合教育会議の件の前に、課題等のあった事業があったかということですが、毎年、市の監査を受けていますが、特に指摘のあった事業は無かったようです。多少なりとも課題はあるにせよ、おおむね良かったという評価をいただいていると思っております。
　総合教育会議についてですが、市長が代わりましたので、必ず一度は開いてもらう必要があると思っております。今年度は、来年度の予算が固まる前に開いていただければと思っておりまして、市長と調整してまいりたいと思います。
　ほかにございませんか。

各委員（なし）

吉川教育長
　皆様、よろしいでしょうか。本案は原案どおり承認することに御異議ございませんか。

各委員　（異議なし）

吉川教育長
　それでは、異議なしと認め、本案は原案どおり承認することとします。
　次に、議案第４２号「教育アドバイザーの任命について」を議題といたします。教育指導課長、説明をお願いいたします。

教育指導課長
　議案第４２号「教育アドバイザーの任命について」、提案理由を説明させていただきます。会議資料の１９ページを御覧願います。合わせて資料ナンバー１の経歴書も御覧ください。
　教育アドバイザーは、学校の諸課題に対処するため、教育委員会内に籍を置き、各校を訪問し、助言、支援、情報提供、相談等の業務を行っております。
　本案は３人の教育アドバイザーのうち、特別支援教育担当の泉　寅雄　氏から平成２９年８月２３日付けで退任の申出があり、同年８月３１日をもって退任されることから、そ

の後任として前任者の藤井誠子氏を任命しようとするものであります。
　藤井誠子氏につきましては、資料ナンバー１を御覧ください。氏は、中仙小学校の校長、美郷町立千屋小学校の校長を歴任し、退職なさった後、平成２６年４月から今年の３月まで特別支援教育担当の教育アドバイザーを務めていただいておりました。
　任期は、平成２９年９月１日から平成３０年８月３１日までの１年間となります。
　以上、御説明申し上げましたが、よろしく御審議の程、お願い申し上げます。

吉川教育長
　補足しますと、泉先生には学校経営に関する教育アドバイザーを務めていただいておりました。それから、特別支援学校の教頭の経験もあるということで、藤井誠子先生に代わって特別支援教育担当の教育アドバイザーを務めていただきましたが、このたび、泉先生から個人的な事情で何とか任を降りたいという強い意向がございました。特別支援教育の学校態勢を構築するお手伝いをするという役割ですし、年度途中でもありますので、急に経験のない方というのもなかなか厳しいだろうということで、前任者の藤井誠子先生にお願いしましたところ、３月までなら何とかということで内諾を得たところです。
　ただいまの説明につきまして、委員の皆様から御質問等ございませんでしょうか。

鈴木委員
　任期は来年の８月３１日までとなっていますが、これでよろしいんでしょうか。

教育指導課長
　大仙市教育アドバイザー設置規則の規定により、任期は１年と定められております。ただ、３月までという藤井先生の意向もございますので、調整する予定です。

鈴木委員
　分かりました。

吉川教育長
　一応の任期は規則上１年にせざるを得ないんですが、藤井先生の都合を考えながら調整してまいりたいと思います。
　ほかに、ございませんでしょうか。

各委員（なし）

吉川教育長
　皆様、よろしいでしょうか。本案は原案どおり任命することに御異議ございませんか。

各委員　（異議なし）

吉川教育長

それでは、異議なしと認め、本案は原案どおり任命することとします。
以上で、付議案件の審議を終わります。
次に、次第の５番その他に入らせていただきます。
皆様から、何かございませんでしょうか。

（なし）

吉川教育長
ないようですので、教育総務課長から次回の日程についてお願いします。

教育総務課長
９月の定例会の日程についてです。９月２９日金曜日午後４時から、この場で開催したいと考えております。委員の皆様、いかがでしょうか。

吉川教育長
次回定例会につきましては、９月２９日金曜日の午後４時から、場所はここということでございます。御都合は、いかがでしょうか。

各委員（異議なし）

吉川教育長
ありがとうございます。では、次回の定例会は、そのようにさせていただきます。
本日の日程は、全て終了いたしました。以上で、定例会を閉じさせていただきます。
ありがとうございました。